

位置情報

位置情報サービスについて

現在地の測位には、モバイルネットワークとWi-Fi（無線ネットワーク）またはGPSを使用する2つの方法があります。無線ネットワークでは、スピーディに現在地が測位されますが、誤差が生じる場合があります。GPSを使用すると、多少時間がかかることはありますが、正確な現在地が測位されます。無線ネットワークとGPSの両方を有効にすると、両方のメリットを活かして測位することができます。

- 当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

■ Wi-Fi／モバイルネットワークを有効にする

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「現在地情報とセキュリティ」
- 3 「無線ネットワークを使用」にチェックを入れる
- 4 「同意する」 ▶ 「同意する」

■ GPSを有効にする

- 1 ホーム画面で  ▶ 「設定」
- 2 「現在地情報とセキュリティ」
- 3 「GPS機能を使用」にチェックを入れる
- 4 「同意する」

GPSを使用する

本機には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPS機能は、インターネットを使用します。データの転送には、課金が発生する場合があります。現在地の測位にGPS受信機を必要とする機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分経ってもGPS受信機で現在地を測位できない場合は、別の場所に移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナをおおわないようにしてください。GPS機能を初めて使用するときは、現在地の測位に最大で10分程度かかることがあります。

◆ お知らせ

- GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 車の日よけに金属が使用されていると、GPSを受信しにくくなる場合があります。
- 衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。
- 一部、または全部のGPS機能を使用できない場合は、契約内容にインターネットの利用が含まれていることをご確認ください。

■ 受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。

- 建物の中や直下
- カバンや箱の中
- 密集した樹木の中や下
- 自動車、電車などの室内
- 本機の周囲に障害物（人や物）がある場合
- 地下やトンネル、地中、水中
- ビル街や住宅密集地
- 高圧線の近く
- 大雨、雪などの悪天候

Googleマップを利用する

Googleマップで、現在地の表示、別の場所の検索、および経路の検索を行うことができます。Googleマップを起動すると、近くの基地局からの情報によって、おおよその現在地が表示されます。GPS受信機が現在地を測位すると、現在地はより正確な場所に更新されます。

- Googleマップを利用するには、データ接続可能な状態にあるか、Wi-Fi接続が必要です。
- Googleマップは、すべての国や地域を対象としているわけではありません。

1 ホーム画面で ▶ 「マップ」

マップ画面が表示されます。

◆お知らせ

- 現在地を取得する前に現在地情報の設定を有効にしてください。

■ 地図上で現在地を検出する

1 マップ画面で をタップ

現在地が地図上で青い矢印の点滅で表示されます。

■ ストリートビューを見る

- ストリートビューは、対応していない地域もあります。

1 マップ画面でストリートビューを見る地点をロングタッチ

2 表示された吹き出しをタップ

3 (ストリートビュー) をタップ

■ 興味のある場所を検索する

1 マップ画面で ▶ 「検索」

2 検索ボックスに検索する場所を入力

- 住所、都市、ビジネスの種類や施設（例えば、ロンドン 美術館）を入力できます。

3 「実行」 / をタップ

地図上に検索した場所が表示されます。

4 目的の場所をタップ

詳細情報が表示されます。

◆お知らせ

- マップ画面上の  (プレイス) を利用すると、現在地や検索した地点を中心にして「レストラン」「カフェ」などのカテゴリを選択して検索し、地図表示できます。検索カテゴリは追加することもできます。ホーム画面で  ▶ 「プレイス」と操作しても、プレイスを利用できます。

■ 地図を拡大／縮小する

1 をタップ

■ レイヤを変更する

地図に重ねる情報を選択できます。

1 マップ画面で をタップ

2 レイヤの種類を選択

・「渋滞状況」と「路線図」は提供地域が限定されています。

項目	説明
渋滞状況	渋滞状況を表示します
航空写真	航空写真を表示します。
地形	地形を表示します。
路線図	路線情報を表示します。
Latitude	Latitudeに参加します。
マイマップ	パソコンで作成したマイマップを閲覧できます。マイマップは本機からは閲覧するだけで作成できません。
ウィキペディア	 を表示します。  をタップするとその場所に関するWikipediaの記事を閲覧できます。

■ 道案内を取得する

Googleマップを利用して、目的地への詳しい道案内を取得できます。

1 マップ画面で ▶ 「経路」

2 上の入力欄に出発地を入力▶下の入力欄に到着地を入力

3 (車) / (公共交通機関) / (徒歩) をタップ

4 「実行」

経路が表示されます。

- ・公共交通機関で検索した場合は、リストの中から好みの経路をタップしてください。
- ・車や徒歩で経路検索した場合は、経路が表示されています。 をタップすると、経路が地図で表示されます。

◆ お知らせ

- ・「ナビ」アプリケーションを利用すると、現在地を出発点にした経路検索が簡単にご利用いただけます。

■ 地図をクリアする

表示されたレイヤや経路検索結果などを削除します。

1 マップ画面で ▶ 「地図をクリア」

- ・クリアする内容がない場合には「地図をクリア」はタップできません。

■ Googleマップのヘルプを利用する

1 マップ画面で ▶ 「その他」▶ 「ヘルプ」

Google Latitudeで友人の現在地を確認する

Google Latitudeを利用すると、地図上で友人と位置を確認しあったり、ステータスメッセージを共有したりできます。Latitude上では、メッセージ（SMS）やEメールを送ったり、電話をかけたり、友人の現在地への経路を検索したりできます。

位置情報は自動的に共有されません。Latitudeに参加して自分の位置情報を提供する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。

■ Latitudeに参加する

1 地図の表示中に ▶ 「Latitudeに参加」

- 初めてLatitudeに参加するときに、友人とGoogleに現在地の共有を許可するかどうかを確認するメッセージが表示される場合があります。
- 一度Latitudeに参加すると、メニュー項目は「Latitude」に変わります。

■ Latitudeを開く

Latitudeに参加すると、画面を開いて友人の現在地や更新情報を確認することができます。

1 地図の表示中に ▶ 「Latitude」

- Latitude画面が表示されます。
- マップ画面に戻るには、 ▶ 「地図を表示」と操作します。

■ Latitudeを更新する

1 Latitude画面で ▶ 「友だちを更新」

■ 友だちを追加する

1 Latitude画面で ▶ 「友だちを追加」

2 友だちの追加方法を選択

3 画面の指示に従って操作

◆お知らせ

- Latitudeの詳細については、マップ画面で  ▶ 「その他」 ▶ 「ヘルプ」 ▶ 「Latitude」と操作し、ヘルプをご覧ください。

Latitudeを設定する

1 Latitude画面で ▶ 「設定」

2 項目を設定

項目	説明
現在地を検出	現在地が自動的に更新されます。
現在地を設定	地図上の任意の場所を現在地として設定します。
現在地を更新しない	現在地を共有しないように設定します。
ロケーション履歴を有効にする	過去の位置情報を保存します。
Latitudeからログアウト	Latitudeからログアウトします。